

義務教育学校ってなに？

なになに？

義務教育学校は、小学校6年間と中学校3年間の合計9年間を一緒にした学校で、特長をご紹介します（図1）。

①これまでの小学1年生を1年生、中学3年生を9年生と呼ぶことになり、小学生と中学生が同じ校舎に通うこととなります。一つの学校ですから、校長先生は1人しかいません。

②中学生になると教科ごとに教えてくれる先生が変わりますが、義務教育学校では、小学校高学年から中学生の様な授業が行われます。

図1 義務教育学校とは

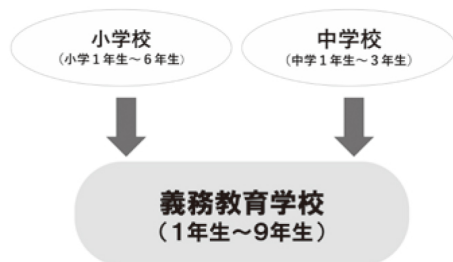


図2 義務教育学校のコンセプト



安平町の

「自然」「地域」「文化」「人」に触れ、

支え、支えられる中で、

学校を通して

「スポーツ」「テクノロジー」や

「異年齢、多世代」の人達、

たくさんの「本物」と出会い、

さらに

「色々な考え」「多様な価値観」

「多くの学び」「夢」とも出会い、

“世界”に生き、

“世界”へと羽ばたいていく

③児童会・生徒会やその他の学校行事と一緒に取り組むことになります。

マチの皆様からいただいた発想『地域×学校』

平成31（2019）年以降、

これから建てる新しい学校をどのようにしていくのか、地域の皆さんとともに検討してきました。その中で生まれたものがコンセプトです（図2）。このほかにも、次の様なご意見をいただいています。

いただいたご意見

○新しい学校を、地域の皆さんが集まりやすい場所にしよう！

○そのために、地域の皆さんが学校を大切に感じ、使いやすい場所にしよう！

○地域の皆さんを自然災害から守る場所にしよう！

○地域の子どもたちを地域で育てられる場所にしよう！

●ご意見をまとめると

『地域×学校Ⅱ共創』（地域と学校が一体となることで新しい価値観・世界観を創り出すということ）を実現できる場所にしよう！ということだと言えます。

Facebook



あ びらのまちの様子を、SNSで発信しています。

Facebook ではまちの取り組みや事業などを。YouTube ではあびらチャンネルで放送した過去の動画などをご覧いただくことができます。

YouTube

